

避難の留意点

安全に避難するポイント

- 自宅の火の元を確かめ、電気ブレーカーを切る。
- 山間部などの一部地域を除き、必ず徒歩で避難する。
- 高齢者や子どもは、しっかり手を握って誘導する。
- 狭い道、塀の近く、川べり等の危険な場所を避ける。
- 近所の人たちと集団で避難する。

避難時の服装



災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル (171)

災害時には、安否確認、問い合わせなどの電話が急増し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。そのような時、この「NTT 災害用伝言ダイヤル」を使って、家族や知人に伝言を録音したり、相手方の伝言を再生することができます。



- 「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音再生を行ってください。(下図参照)
- 「災害用伝言ダイヤル」に登録できる電話番号は、被災地内の固定電話番号及び携帯電話・PHS・IP 電話の電話番号です。被災地内からご利用の場合も固定電話番号は必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 録音された伝言は、被災地の人の電話番号を知っているすべての人が聞くことができます。
- 提供開始や録音件数等、提供条件については NTT で決定し、テレビ・ラジオ等でお知らせします。

電話で録音

1 7 1 をダイヤル

録音は 1 を入力 (暗証番号を利用した場合は 3 です。)

被災地の方の 電話番号 の番号を入力
携帯電話等の番号でもご利用いただけます。

続けて 1 を入力 (ダイヤル式の方はそのままお待ちください。)

メッセージを録音

9 で終了

電話で確認

1 7 1 をダイヤル

再生は 2 を入力 (暗証番号を利用した場合は 4 です。)

被災地の方の 電話番号 の番号を入力
携帯電話等の番号でもご利用いただけます。

1 で伝言の再生 (ダイヤル式の方はそのままお待ちください。)

繰り返し再生は 8、次の伝言の再生は 9

再生後のメッセージ録音は 3